

令和3年12月三木市教育委員会（定例会）会議録

1 開催日程

- (1) 開 会 令和3年12月17日（金）午後3時00分
(2) 閉 会 令和3年12月17日（金）午後5時00分

2 場 所 三木市役所 5階 大会議室

3 議事日程

- 第 1 会議録署名委員の指名について
第 2 会議録の承認について
第 3 会議の非公開の決定について
第 4 協議事項20 児童生徒の入学すべき学校区を指定する規則の一部を改正する規則の制定について
第 5 協議事項21 令和4年度の予算編成に係る教育予算について
第 6 報告事項 各課（室）の所管事項について
第 7 そ の 他
第 8 次回定例会の開催日程について

4 出席者

教 育 長	大 北 由 美
委 員	石 井 ひろ美
委 員	實 井 政 治
委 員	中 嶋 直 裕
委 員	梶 正 義

5 欠席者 なし

6 事務局出席者

教 育 総 務 部 長	本 岡 忠 明
教 育 振 興 部 長	横 田 浩 一
教 育 総 務 課 長	五 百 蔵 一 也
教 育 施 設 課 長	仲 谷 淳
生 涯 学 習 課 長	河 端 康

図 書 館 長	伊 藤 真 紀
文化・スポーツ課長	金 井 善 純
学 校 教 育 課 長	田 中 智 美
教育センター所長	橋 本 泰 一
学 校 再 編 室 長	鍋 島 健 一
教育・保育課長	辻 田 政 顕
教育総務課係長	丸 岡 ま や
教育総務課主事	大 野 剛 史

7 傍 聴 者 1 人

開 会

教育長が、令和3年12月三木市教育委員会定例会の開会を宣言した。

日程第1 会議録署名委員の指名について

教育長が、三木市教育委員会会議規則第28条の規定により、本日の会議の会議録署名委員に、實井委員と中嶋委員を指名した。

日程第2 会議録の承認について

教育長が、令和3年11月定例会（19日開催）の会議録について委員に諮り、全員一致で承認された。

日程第3 会議の非公開の決定について

教育長が、議事の進行について委員に諮り、協議事項21「令和4年度の予算編成に係る教育予算について」は、3月市議会に提案を予定している案件であるため、三木市教育委員会会議規則第5条第1項ただし書の規定により、非公開で審議することについて同意された。

日程第4 協議事項20 児童生徒の入学すべき学校区を指定する規則の

一部を改正する規則の制定について

○鍋島学校再編室長が次のように説明した。

今回の学校の統合により、学校区が広がるため、児童生徒の入学すべき学校区を指定する規則を一部改正し、学校区を変更する。条例からの学校名の削除については、現在、市議会に上程し、審議をいただいているところであり、その可決を待って、1月の教育委員会で規則改正の議決をお願いしたいと考えている。

改正の内容は、口吉川小学校及び豊地小学校の中学校区について、星陽中学校から三木中学校に変更するとともに、吉川地区の小学校区について、吉川地区全体が吉川小学校の校区となるため、「吉川町」とする。

(中嶋委員) 1点目に、口吉川小学校及び豊地小学校において、現在全ての学年が1クラスで、多くの学年において児童数が10人に満たない。統合が進むことで、将来的に口吉川町及び細川町から学校がなくなる可能性も考えられるが、三木市が進めている「地域とともに」という教育については、どのように考えられているのか。

2点目に、吉川小学校についても、小中一貫教育を進めると9年間クラス替えのない可能性があり、「令和の日本型学校教育」を進めていけるのか、疑問がある。吉川の小中一貫教育については特認校を視野に入れた話もあり、また、地域の意向も踏まえ、段階を経て統合を進めてきたことを承知している。その上で、将来を見据えた施設一体型小中一貫教育を進めるためのプロジェクトチームを早期に立ち上げる必要があると考える。

(鍋島学校再編室長) 1点目に、星陽中学校を統合する際にも地域の方から多くの意見をいただき、子どもたちの教育を最優先とさせていただいた。口吉川小学校及び豊地小学校についても小規模化が進んでおり、今後の対応については、地域の方の意向も確認し、決定していきたい。また、小規模校に対応した教育内容の工夫も行っていく。

2点目に、小中一貫校の計画については、ハード面並びにソフト面で多くの検討が必要である。一連の統合の見通しがついたため、こちらについても引き続き取り組んでいく。

(中嶋委員) 三木市では財政健全化に取り組んでおり、その中で施設一

体型の小中一貫教育を進めることになると思われるが、ハード面の投資を惜しみ、中途半端なものになってしまつては、将来の学校運営に大きな影響を与えるため、大変難しい課題ではあるが、十分に検討していく必要があると考える。

日程第6 報告事項 各課の所管事項について

(1) 教育施設課報告事項

○仲谷教育施設課長が次のように報告した。

学校施設整備工事の進捗状況（12月3日現在）について報告する。口吉川小学校エレベーター設置工事は11月末で完了し、使用を開始した。

上の丸保育所解体撤去工事実施設計業務委託は、解体のための図面の作成が完了し、年明けに解体作業に入る。

三木東中学校エレベーター設置等工事実施設計業務委託及び自由が丘東小学校空調整備更新工事が完了した。

自由が丘中学校生徒会室空調設置新設工事は、11月末に発注した資材の入荷を待っている状況である。

三木中学校スクールバス転回場等整備工事は、冬休み期間も使い、授業に支障のないよう進めていく。

(石井委員) 三木中学校スクールバス転回場等整備工事は、校舎から体育館及びグラウンドへの移動で、子どもたちが頻繁に往来することも考えられる。工事の場所や作業時間について、どのように保護者に説明するのか。

(仲谷教育施設課長) 12月16日に現場に赴き、学校及び教育施設課並びに施工業者の3者で調整を行った。警備員の重点配置を希望する場所や、作業を避けてほしい時間帯など、学校の要望を反映した作業工程を業者が組むのを待ち、必要に応じて保護者へお知らせすることになる。

(石井委員) 保護者向けに、簡易な工程の図面を配布していただければ、工事中に注意が必要な事項について、家庭でも話す機会ができると考える。工程が決まれば、保護者にも周知を図っていただきたい。

(2) 生涯学習課報告事項

○河端生涯学習課長が次のように報告した。

公民館関係について、12月14日に細川町公民館で買い物バス体験会を実施した。路線バスを利用し、細川町公民館からマックスバリュ恵比須店へ行く体験会である。地域の高齢者5人と付き添いの方が参加された。細川町、口吉川町及び吉川町では、食品や日用品を買える商店が減っており、地域の課題となっている。

12月15日にまなびの郷みずほで、三木高齢者大学第2回運営委員会を開催した。令和4年度の学生募集について、活発な意見交換を行った。

今後の予定として、1月16日に自由が丘公民館体育館で自由が丘連合自主防災訓練を実施する。例年であれば参加者数600人規模の、北播磨地区でも最大級の訓練であるが、新型コロナウイルス感染症対策のため、規模を縮小して開催する。

公民館以外の行事として、1月9日に第74回三木市成人式を開催する。昨年と同じく、密を避けるために午前と午後の2部に分け開催する。

三木市自由が丘公民館が、第74回優良公民館表彰を受賞することが決定した。これは文部科学省による表彰で、三木市においては3館目の受賞である。2月4日に文部科学省東館で開催される表彰式に、リモートで出席する。

(石井委員) 1点目に、買い物バス体験会について、参加者の感想を教えてください。また、今回は午前中の開催であるが、高齢者は通院等で、午前中は参加しづらいことも多いと思われる。機会があれば、午後の日程も検討していただきたい。

2点目に、成人式について、2部制にして2年目である。1年目の課題の有無と、その対策について教えてください。

3点目に、優良公民館表彰について、選考の際に評価された点を教えてください。

(河端生涯学習課長) 1点目の買い物バス体験会について、開催から間もないため、参加者の感想を取りまとめられていない。午後の開催に係る要望も含め、確認の上、後日報告させていただく。

2点目に、成人式について、久しぶりの再会ということもあり、

屋外では写真撮影などで密になる状態が多く見られ、注意喚起について課題があった。また、出身中学校区で分けた2部開催では、他の校区の友人と会えないため、状況が改善すれば1部開催に戻したいと考えている。

3点目に、優良公民館表彰については、例えば自由が丘連合自主防災訓練など、地域住民と連携し様々な活動を行っている点が評価のポイントになったと考える。

(3) 図書館報告事項

○伊藤図書館長が次のように報告した。

実施した事業として、11月21日に三木甲冑倶楽部発足20周年特別アトラクションを中央図書館で開催し、90人が参加した。図書館のエントランスから外側のデッキをランウェイに見立て、ファッションショーと花魁道中が披露された。

クリスマスおはなし会を開催した。12月4日に開催された中央図書館では40人、11日に開催された青山図書館では25人の参加があった。クリスマスの絵本の読み聞かせの後、クリスマスリースの工作キットをプレゼントした。

今後の予定事業について、1月から各図書館で、三木染型紙デザインの手帳の配布を開始する。

新春企画として、1月8日に青山図書館で「おたのしみ袋」の貸出を実施する。

1月16日に吉川図書館でDVD上映会を実施する。

(4) 文化・スポーツ課報告事項

○金井文化・スポーツ課長が次のように報告した。

実施した主な事業として、11月4日、21日、28日に少年スポーツ大会を開催し、9種目で596人の参加があった。男子サッカーは1月9日に開催する。

11月25日にホストタウン功労者感謝状授与式を開催し、ホストタウン交流の推進に顕著な功績があった3団体に対して、東京オリンピック競技大会・東京パラリンピック競技大会担当大臣の感謝状を、市長から授与した。三木市についても、オリンピックとパラリンピックの両方を受け入れた県内唯一の自治体であることから、表彰された。

例年1月に文化会館で、子どもたちの芸術鑑賞事業として劇団四季によるミュージカル鑑賞を行っている。昨年度は新型コロナウイルス感染症の影響により中止されたが、今年度は動画を配信していただけることになった。

今後に予定している主な事業として、1月8日に三木総合防災公園内の特設コースで市民駅伝大会を開催する。

(5) 学校教育課報告事項

○田中学校教育課長が次のように報告した。

実施した事業として、今年度で終了する三木市学力向上サポート事業について、オンラインによる研究発表を実施した。11月19日に緑が丘小学校が、24日に緑が丘中学校が、26日に緑が丘東小学校が実施した。

修学旅行及び自然学校について、全ての学校において終了した。

第9回校園長会を12月1日に開催し、冬季休業を迎えるに当たっての生徒指導について依頼した。重点項目として、1点目に、新型コロナウイルス感染症対策について、2点目に、生徒指導上配慮が必要な児童生徒へのアプローチについて、3点目に、不審者対応や自転車安全利用等自分の身を守るための心掛けを児童生徒に周知徹底することについて、4点目に、ネット依存防止のための児童生徒への指導並びに保護者への啓発を挙げた。

続いて、第6回三木市立学校における事故調査委員会等について報告する。三木特別支援学校で生じた生徒の心肺停止事案についての第6回事故調査委員会を、11月30日に三木市立教育センターにて開催した。医療的ケア実施に関する改善策について、教育委員会事務局より報告した。次に、前回の現地調査を受けて、心肺停止に至ったと考えられる原因について協議された。その後、12月14日に開催予定である次回調査委員会の内容について協議され、事案関係者である養護教諭への聴き取りと、原因究明について継続した協議、調査報告書のまとめを行うことが決まった。

続いて、第7回三木市立学校における事故調査委員会を12月14日に三木市立教育センターにて開催し、養護教諭への聴き取りが行われた。聴き取り調査に当たっては、調査委員会事務局を務める教育委員会職員は退出し、調査委員のみで実施された。次回の調査内容についても協議され、医療関係者への聴き取りを行うことが決

定した。当初は12月末を目途に調査結果の報告を受ける予定であったが、調査に今しばらく時間を要するため、3月末に報告を受けることとなった。

(6) 教育センター報告事項

○橋本教育センター所長が次のように報告した。

教育相談について、ICTを使用した学習指導・ICTトラブルに関する教員からの電話相談が120件あった。ほぼ全てが修理に関することと、それに伴う業者とのやりとりである。

不登校対策適応教室事業について、11月末時点で、小学生が1人増え、合計20人が通級している。学期末であるため、それぞれの通級状況について、各学校との情報共有を図る。

青少年センターについて、11月29日にネット見守り隊報告会を開催した。対処が必要な事案は見当たらなかった。

今後の予定について、年末特別補導活動及び年始特別補導活動、戎神社例祭特別補導、成人式特別補導など、補導活動を重点的に取り組む予定である。

(7) 学校再編室報告事項

○鍋島学校再編室長が次のように報告した。

11月25日に吉川小・東吉川小学校交流会を開催し、交流会と合わせてバス通学の練習を行った。12月6日に開催した東吉川小学校統合準備部会では、交流会の報告を行った。交流会でのバス通学の結果を基に両校でアンケートを実施したところ、様々な課題が出てきている。対応策を検討し、1月・2月に開催予定の説明会で保護者に安心してもらえようようにしたい。

星陽・三木中学校の交流会について、交流会並びにバス通学の練習を行った。バス停の位置の調整等、課題が残っている。

今後の予定として、星陽・三木統合統合準備委員会のPTA部会及び通学安全部会を実施し、全体会を1月に開催する。

(8) 教育・保育課報告事項

○辻田教育・保育課長が次のように報告した。

冬休みアフタースクール入所児童募集について、14人の申込みがあった。

特定教育・保育施設の第三者評価を行った。大学教授の指導・助言を行うことで、保育の質の向上をめざすものである。

11月30日に、みきっ子未来応援協議会就学前教育・保育部会を開催した。幼保一体化計画の見直しについて、市の方針等の説明を行い、委員から意見をいただいた。

12月14日に、みきっ子未来応援協議会全体会を開催した。就学前教育・保育部会からは、幼保一体化計画の見直しについて部会等の意見を報告するとともに、見直し計画の方針案を説明した。

今後の予定について、12月18日に保育者研修・キャリアアップ研修・人権研修会を開催する。

特定教育・保育施設に係る実地監査について、12月21日のエンゼル認定こども園を始め、合計11園で実施する。

日程第7 その他

(中嶋委員) 三木市立別所小学校の準公金紛失の事案について、捜査状況を報告いただきたい。

(田中学校教育課長) 現在捜査中であるため、今後報告できることがあればさせていただく。

日程第8 次回定例会の開催日程について

教育長が、次回の教育委員会定例会の開催について諮り、令和4年1月28日午後3時30分から開催することを決定した。

(非公開)

日程第5 協議事項21 令和4年度の予算編成に係る教育予算について

協議事項21は、三木市教育委員会会議規則第5条第1項ただし書の規定により、非公開で審議したため、同規則第31条の規定により、内容については記載しない。

閉 会

教育長が、令和3年12月三木市教育委員会定例会の閉会を宣言した。

【令和3年12月三木市教育委員会定例会会議録】

教育長

署名委員

署名委員